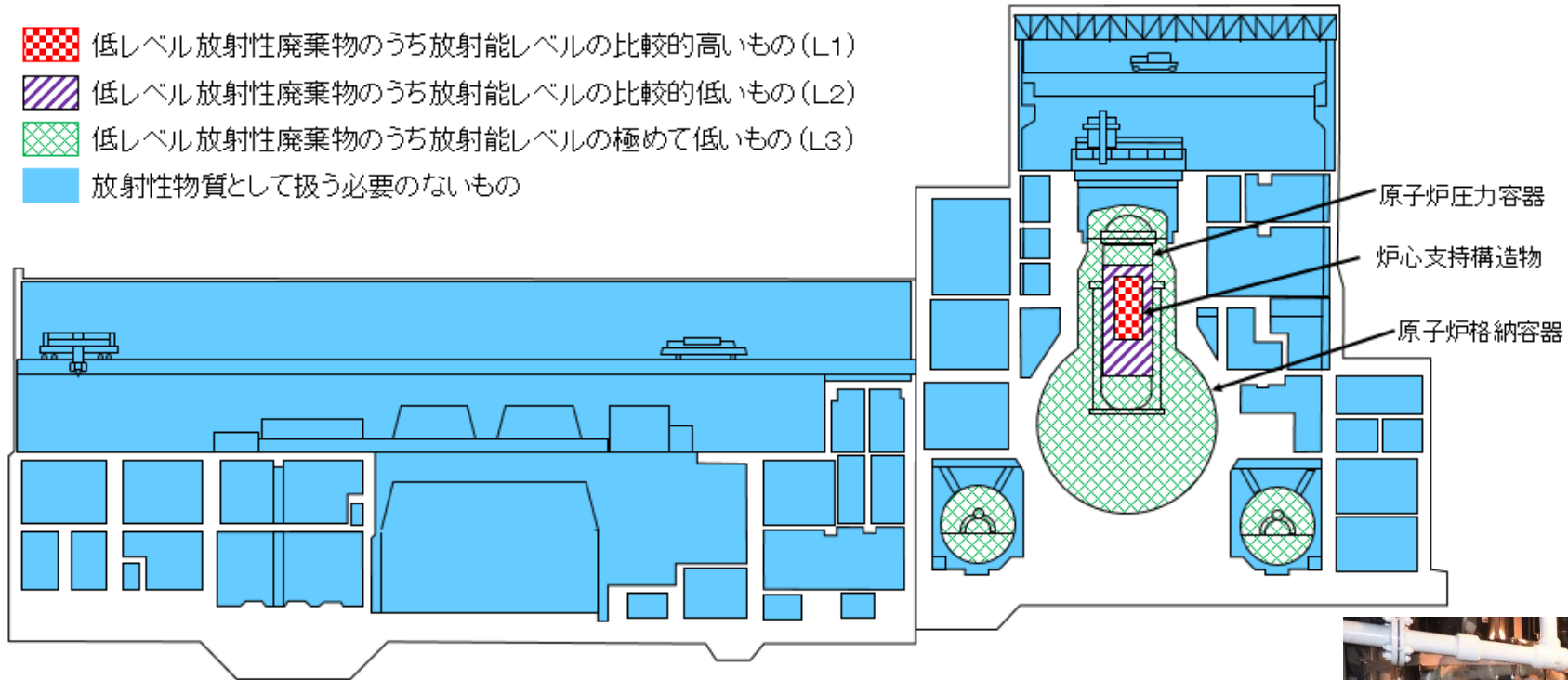


廃止措置の主な作業 ～②汚染状況の調査～

- ◆ 放射線業務従事者の放射線被ばく線量の低減を図るとともに、放射性廃棄物発生量を評価するため、放射性物質の分布や残存放射能等を評価し、除染範囲等を選定する。
- ◆ 放射エネルギーを解析により計算するとともに、施設内の代表ポイントにおける測定を行う。

- 低レベル放射性廃棄物のうち放射能レベルの比較的高いもの (L1)
- 低レベル放射性廃棄物のうち放射能レベルの比較的低いもの (L2)
- 低レベル放射性廃棄物のうち放射能レベルの極めて低いもの (L3)
- 放射性物質として扱う必要のないもの



主な廃止措置対象施設の推定汚染分布

配管に残存する
放射エネルギーを測定
(イメージ)

